

# 和倉小だより

12月号

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責：佐野

「わくらっ子の日本一をアップデート！」 **進取** **協働** **貢献**

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp



## 「和倉検定」で 学習内容の基礎・基本の定着を

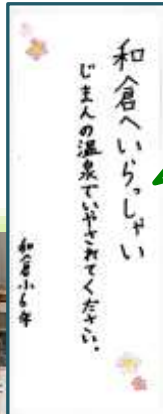
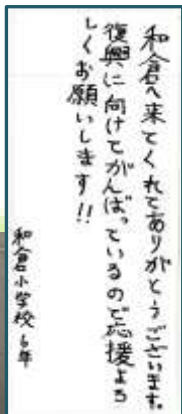
師走に入り、校庭の木々の葉もすっかり落ちてしまいました。また、校舎の窓から見える立山連峰の雪景色で季節を感じています。子ども達には、健康に気をつけながら元気に学期末を乗り越えてほしいと願っています。そして何よりも2学期のまとめの時期です。各学年の学習内容を確実に身に付けて2学期を終えたいものです。

そこで今、全校児童で「和倉検定」に頑張っているところです。それぞれの学年の漢字や計算、ローマ字等で合格点をもらおうと努力しています。特に2年生は、九九練習でいろいろな先生方に聞いてもらって合格を目指しています。基礎・基本の力がないと活用問題どころではありません。また、友達と協働的に学び合う時にも基礎の力は必須です。ご家庭でもまず、宿題を確実にやり、毎日の音読練習で声に出して文章を読むことから理解が始まります。ぜひ、お家の方にも協力していただき、励ましの声をかけてあげてください。



## 「和倉温泉駅を花で飾る活動」で地域に貢献を！

地震の影響で和倉温泉は、観光客の賑わいがなく淋しい現状にあります。復興に向かっていくことから一つ一つ積み重ねることが大切であると考えています。6年生が全校を代表して、駅に葉ボタンの花を植えてきました。花があるおかげで駅が明るくなり、駅に来られた方が前向きな気持ちになってくれることを祈っています。ぜひ、ご家族で駅の花を見に行ってくださいね。



6年生がメッセージ入りの看板を作りました。



## 「ヤングケアラー と 子どもの権利を守る」

6年生を対象に、「ヤングケアラーと子どもの権利」の出前授業がありました。児童家庭支援センターあすなろの釜野さん、七尾市役所こども家庭センターの橋本さんと本殿さんを講師に迎えて、「ヤングケアラー」についてみんなで考えました。「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係に影響が出てしまうことがあります。グループに分かれて、身近な子どもの例を出して「もし、こんなことが自分にあったら?」「友達から相談をされたらどうしますか?」「学校なら、家庭なら、地域なら、相談機関なら…誰に相談しますか?」とグループごとに付箋に考えを書いて話し合ってみました。最後には、悩みがあったら誰にでも相談してください。誰かに悩みを「話す」ことは、悩みを「放す」ことにつながりますと言うことが心に残りました。周りの友達や大人がみんな子ども達の人権を守っていききたいですね。



- 子どもでも身の回りのことを一人でやらなきゃいけないのはかわいそうだと思った。相談できそうな人はたくさんいるから、もし友達が困っていたら声をかけてあげようと思った。(八木 あいさ)
- もし、私がヤングケアラーだったら、悩まずにすぐに相談しようと思いました。わけは、一人でためこむより、悩みを放ったほうが良いと分かったからです。(松田 瑞紀)
- なんでもつらいことや悲しいことがあったら、身近な人でもだれでも相談したいと思います。まわりにつらい人がいたら私も相談にのってあげたいと思います。私が大人になっても子どもの権利を守っていききたいです。(小木曾 実加子)
- 自分は、困っていても相談をするというのが、うーんという感じであまりしないという考えがあったのですが、今日お話を聞いて困ったことがあったらサポートしてくれる方々に相談をするというのもいいなと思いました。最後にケアラーさんが「大丈夫。」とってくれたのが、なんだか心に染みて、友達にも困っていたら「大丈夫。一緒に考えよう。」と友達を救えるような人になりたい!と思いました。相談できるというのが家族だけでなく、たくさんいるのだなと思いました。ヤングケアラーの子の気持ちになって考えてみると、自分が宿題やだなどか思っているのがちっぽけに感じました。(保科 咲來)

心温まる たくさんのご支援をありがとうございました!

- 北海道札幌市 青地ご夫妻様より …支援金 10万円  
(今年度3回目で合計90万円になります…大型プリンターを購入予定です。)
- 大船渡市水産物商業協同組合様より …校区の児童生徒にサンマ500匹寄贈
- 「もってきまっし」ホームセンターヤマキシ田鶴浜店様より …寄贈図書本134,000円分
- 「なごまんかいね」の皆様より …千羽鶴(玄関ロビーに展示)
- NPO法人から エシコの「ありがとう」

「ヲシテアートは、日本古来の文字の一つです。皆様が元気になるように想いを込めて描きました。」とのメッセージが添えられていました。

